

2024年3月期
決算説明会資料

2024年5月16日



株式会社 メイコー
(証券コード：6787)

注意事項

本資料には過去の事実以外に今後の業績予想等・戦略が含まれますが、本資料は金融商品取引法の開示情報ではありません。

これらの予想は過去の事実ではなく、現時点で当社が把握できる情報で判断した想定及び所見で作成したものです。

特に電子回路基板業界では原材料価格の変化、多様な顧客市場動向、技術動向の変化、為替変化、税制・諸制度の変更、自然災害、国際紛争、その他、新型コロナウイルス等の感染症を含め、様々なリスク・不確実性があり、実際の実績は予想と異なることがあります。

1

2024年3月期実績

2

2025年3月期予想

3

財務戦略と株主還元

4

今後の方針

2024年3月期 業績

(単位：億円)

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	1,673	1,795	122	7.3%
営業利益	96 5.7%	117 6.5%	21	21.8%
経常利益	112 6.7%	143 8.0%	31	27.2%
当期純利益	88 5.3%	113 6.3%	25	27.8%
期中平均為替レート (JPY/USD)	136.0	145.3		

2024年3月期 商品別業績

(単位：億円)

	2023年3月期通期実績		2024年3月期通期実績	
	売上高	営業利益 営業利益率	売上高	営業利益 営業利益率
車載	845	60 7.1%	947	81 8.6%
スマートフォン タブレット	271	11 4.1%	266	21 7.9%
半導体パッケージ	5	0 0.0%	7	-15 -214.3%
SSD IoTモジュール	100	10 10.0%	85	10 11.8%
AI家電 アミューズメント 産機他	249	16 6.4%	187	11 5.9%
EMS 電子機器開発製造	203	-1 -0.5%	303	9 3.0%
合計	1,673	96 5.7%	1,795	117 6.5%

1

2024年3月期実績

2

2025年3月期予想

3

財務戦略と株主還元

4

今後の方針

2025年3月期 予想

(単位：億円)

	2024年3月期	2025年3月期	前期比	
	通期実績	通期予想	増減額	増減率
売上高	1,795	1,950	155	8.7%
営業利益	117 6.5%	160 8.2%	43	37.2%
経常利益	143 8.0%	150 7.7%	7	5.1%
当期純利益	113 6.3%	125 6.4%	12	10.5%
期中平均為替レート (JPY/USD)	145.3	145		

2025年3月期 商品別予想

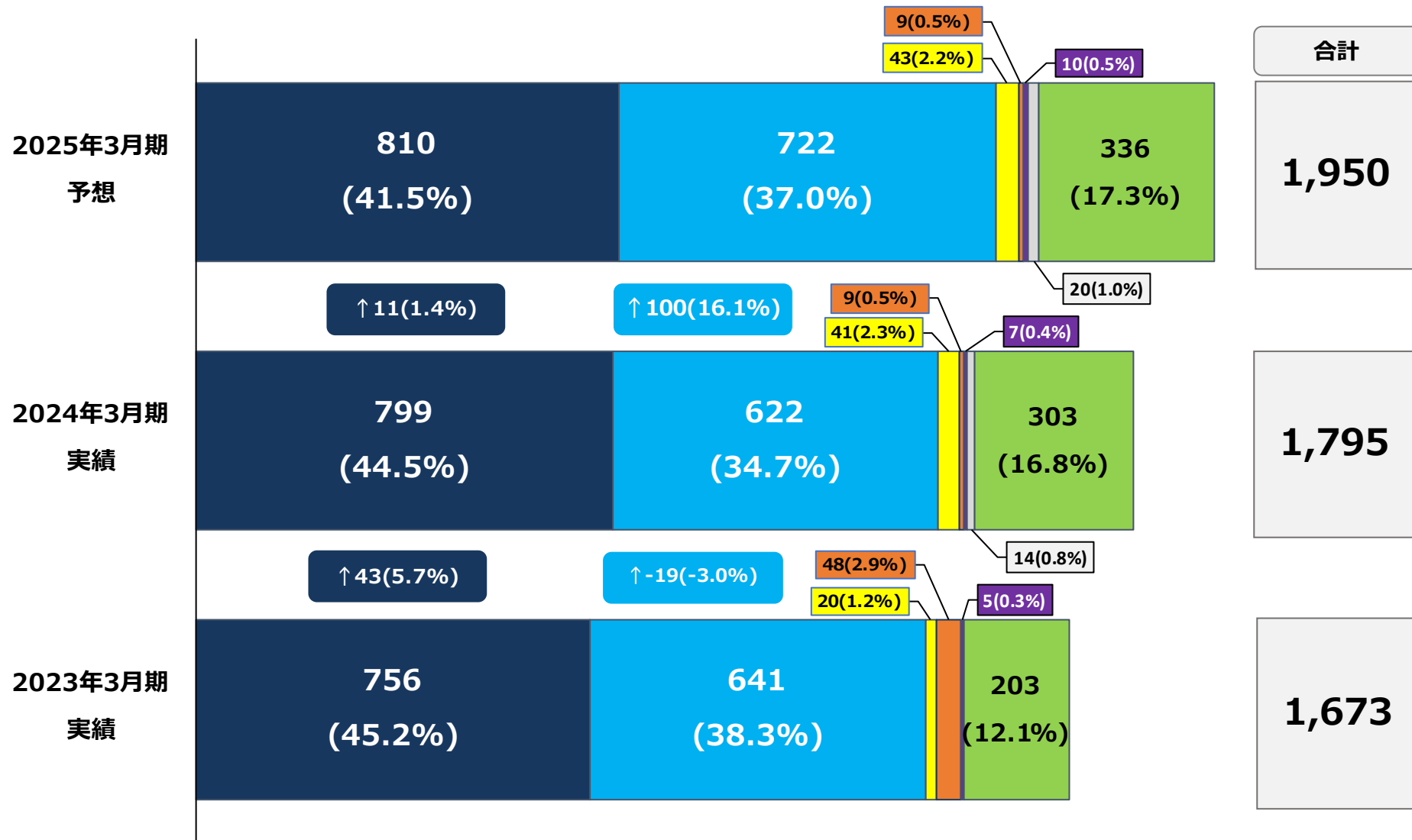
(単位：億円)

	2024年3月期通期実績		2025年3月期通期予想	
	売上高	営業利益 営業利益率	売上高	営業利益 営業利益率
車載	947	81 8.6%	969	95 9.8%
スマートフォン タブレット	266	21 7.9%	238	30 12.6%
半導体パッケージ	7	-15 -214.3%	10	-17 -170.0%
SSD IoTモジュール	85	10 11.8%	77	12 15.6%
衛星通信			80	8 10.0%
AI家電 アミューズメント 産機他	187	11 5.9%	240	21 8.8%
EMS 電子機器開発製造	303	9 3.0%	336	11 3.3%
合計	1,795	117 6.5%	1,950	160 8.2%

仕様別売上高シェア

(単位：億円)

■ 多層貫通基板 ■ ビルドアップ基板 ■ リジットフレキ/フレキ基板 ■ 放熱/大電流/他基板 ■ 半導体パッケージ基板 ■ その他 ■ EMS/電子機器開発製造



1

2024年3月期実績

2

2025年3月期予想

3

財務戦略と株主還元

4

今後の方針

1. 設備・研究開発投資を通じ、継続的に売上高・利益を拡大させて行きます。
2. バランスの取れた財務体質の強化を進めて参ります。
3. 連結配当性向は15%を目安とします。
4. 利益を拡大させ、株主価値と配当額の向上に努めます。

	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (実績)	2025年3月期 (予想)
売上高合計	1,673	1,795	1,950
営業利益	96	117	160
営業利益率	5.7%	6.5%	8.2%
当期純利益	88	113	125
EBITDA	194	228	286
純資産合計	845	1,055	1,145
有利子負債残高	753	793	796
自己資本比率	38.2%	42.7%	44.2%
D/Eレシオ	0.90	0.75	0.70
ROE	10.5%	10.7%	10.9%
配当性向	16.2%	15.9%	15.2%
EPS	338.94円	428.70円	475.10円
PER	8.5倍	12.3倍	-
配当額	55円	68円	72円
時価総額	749	1,390	-
ドル円為替レート	136.0円	145.3円	145円

資本コストや株価を意識した経営

現状分析

- ◆ ROEは 23/3期 10.5%
→24/3期 **10.7%**
- ◆ PBRは 23/3期 0.97倍
→ 24/3期 **1.32倍**
- ◆ PERは 23/3期 8.5倍
→ 24/3期 **12.3倍**
- ◆ 配当額は
23/3期 55円
→24/3期 **68円**
- ◆ 時価総額は
23/3期 749億円
→24/3期 **1,390億円**

方針

- ◆ 中期経営計画の
目標達成
- ◆ 財務目標
ROEの向上
自己資本比率の向上
D/Eレシオの良化
- ◆ 企業価値向上に
向けた**成長分野**
への投資

取組み

- ◆ 売上・利益の拡大
- ◆ モノづくり改善
歩留り改善
品質向上
生産性向上
- ◆ 投資戦略
最先端基板に
投資を集中

1

2024年3月期実績

2

2025年3月期予想

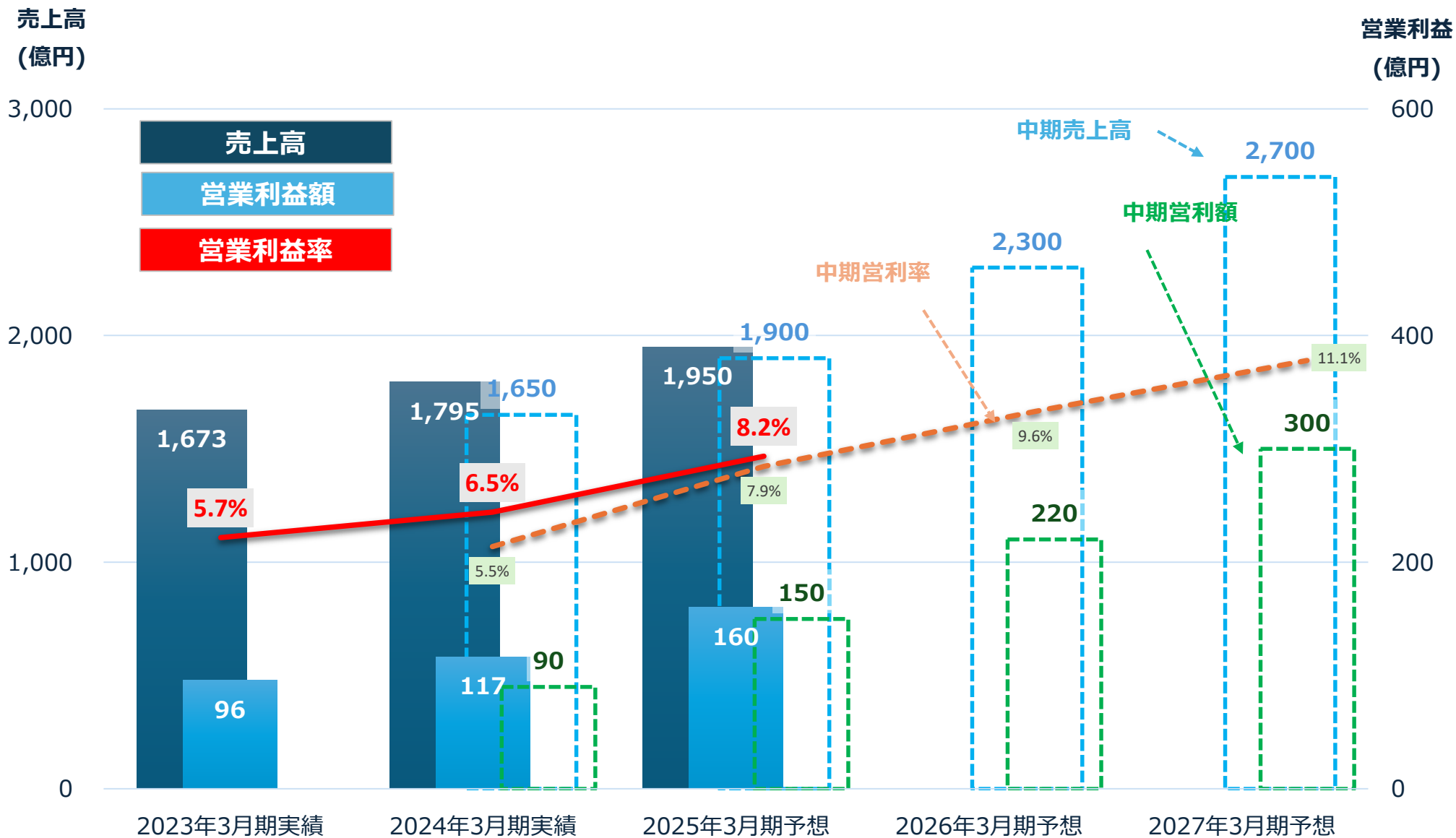
3

財務戦略と株主還元

4

今後の方針

中期経営計画 概要

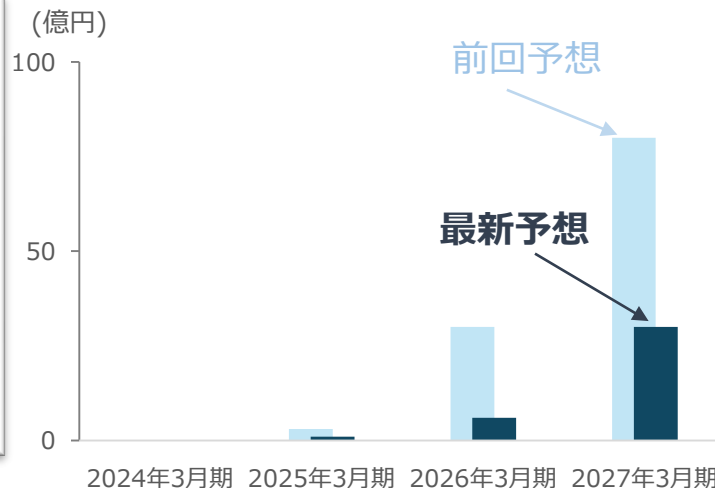


新規事業の状況について (PKG基板)

石巻第2工場

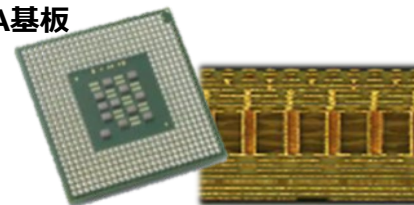


石巻第2工場 売上高計画



生産品目 FC-BGA基板

FC-BGA基板

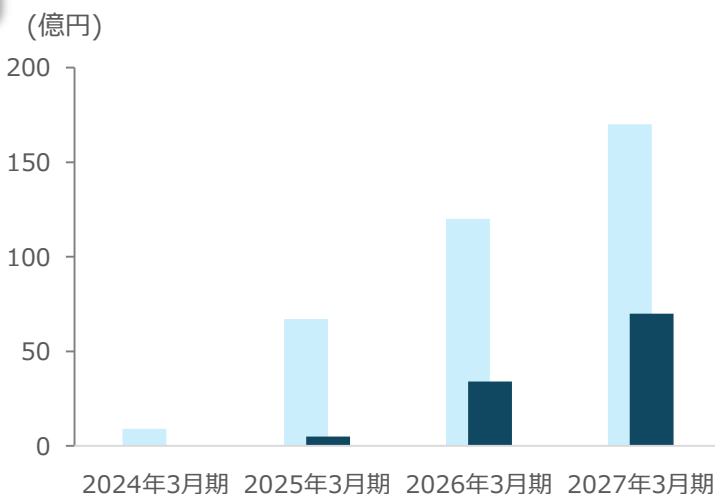


- ◆ 市況影響により量産立ち上がり計画が鈍化。
- ◆ 開発試作案件は堅調。

ベトナム第3工場



ベトナム第3工場 売上高計画

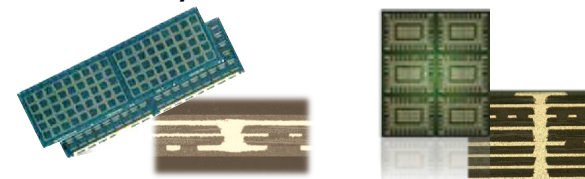


生産品目 メモリーPKG基板

PKG事業

メモリー/センサー

RFモジュール



- ◆ 市況影響により大型量産案件が遅延。
- ◆ 新規ビジネス獲得に向け認定取得を加速。

ベトナム第4工場

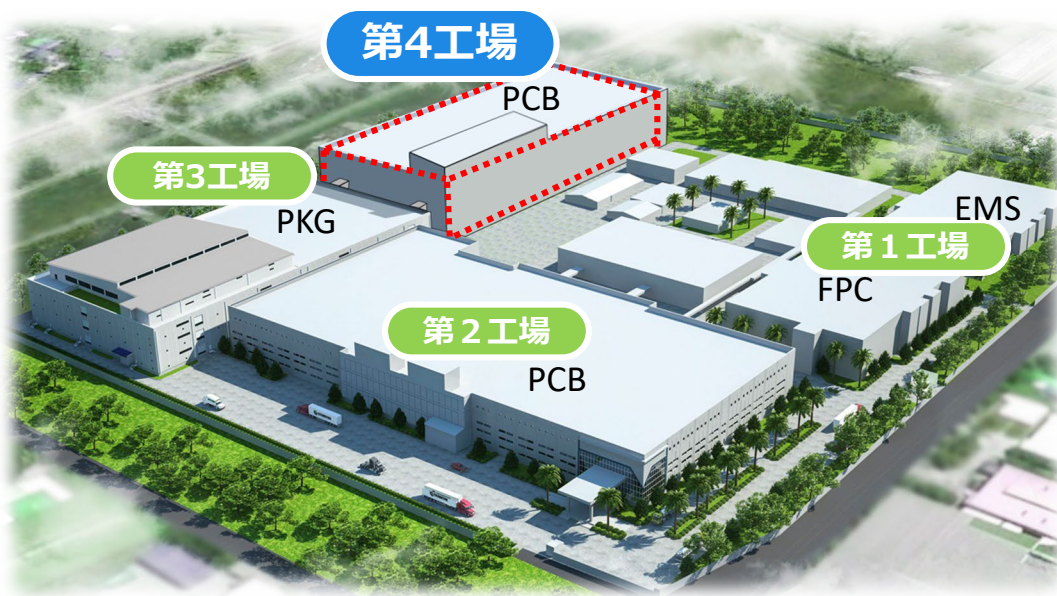
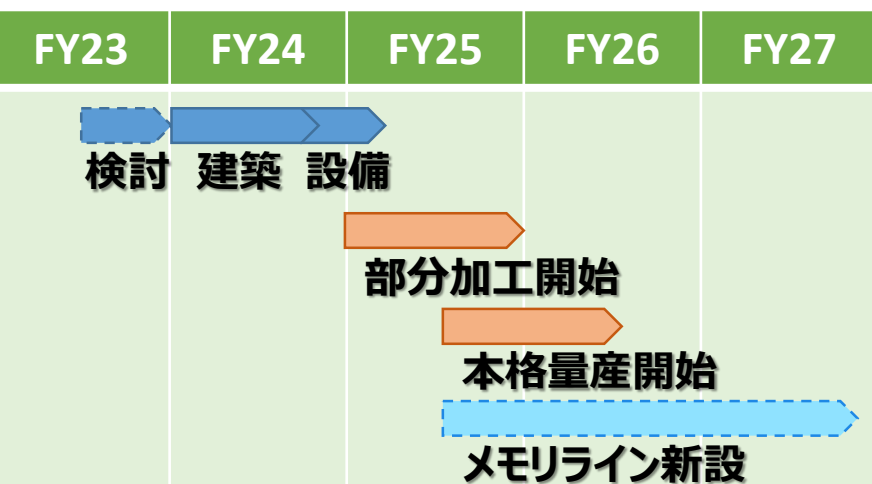
アセアンへのサプライチェーンを期待する顧客が急増。
ベトナム第2工場は今期でフルキャパとなるため、今後の拡張スペースとして新たな工場を建設。

ベトナム第4工場 事業概要

所在地	ハノイ市タックタット工業団地
延床面積	約60,000㎡ (15,000㎡×4F)
投資規模	約250億円
事業内容	第2工場(PCB)のキャパ補完 高多層・高密度HDI基板 メモリーモジュール基板
稼働時期	2025年度より順次稼働



5/8 着工式



ホアビン工場

アセアンへのサプライチェーンを期待する顧客が急増。

ベトナム事業の更なる拡大に向け、電力の優位性を踏まえ、ホアビンでの事業立ち上げを行う。

ホアビン工場 事業概要

所在地	ホアビン市ダー川左工業団地
敷地面積	約93,000㎡
延床面積	約60,000㎡ (第1工場) (※拡張余地あり)
投資規模	約500億円 (第1工場)
事業内容	中高多層・高密度ビルドアップ 基板 (第1工場)
稼働時期	2026年度より稼働予定



4/13 着工式



FY23	FY24	FY25	FY26	FY27
検討	第1工場建築	設備	認定	量産開始
				第2工場

サステナビリティへの取り組み

環境への取り組み

地球温暖化対策

TCFDに基づく対応策実施

- ・ 2030年度国内CO2排出量原単位50%削減（2021年度比）
- ・ 2050年度カーボンニュートラル
- ・ 省エネの推進（原単位：電力▲2.5%/年、燃料▲2.0%/年）
- ・ 自家消費型太陽光発電の導入



石巻工場 2023年3月稼働
400kW 年間200t-CO2削減



※既存福島ソーラーパーク
約3MW 年間約1650t-CO2削減

福島工場 2023年8月稼働
540kW 年間270t-CO2削減



天童工場 2023年10月稼働
170kW 年間60t-CO2削減
今期700kW拡張予定

廃棄物削減

ゼロエミッション推進（2030年リサイクル率80%）
再資源化（銅、パラジウム、金の回収）

水資源の活用

再利用の推進 2030年水使用原単位10%削減（2021年度比）

社会への取り組み

経営戦略に沿った人的資本 施策の強化

採用と人財育成の強化

- ・ グローバル顧客への対応と新規事業拡大の為の人財確保と教育強化
- ・ IT化推進のための教育強化

従業員エンゲージメント

ダイバーシティ推進（女性活躍推進、海外人財登用推進）
従業員の健康づくりの推進（健康経営優良法人認定取得済み）

地域貢献・地域活性化

自然・環境保護への貢献（リサイクル活動）、社会福祉への貢献
地域活性化への貢献（スポーツ振興、地域ニーズに応じた貢献）

